



Instagram

投稿文章術



投稿文章基礎構成

- 投稿テーマを含めた冒頭文
- 結論
- 理由や根拠
- 事例
- 結論
- フォロワーのお願い (URL)
- ハッシュタグ



伝わりやすい文章 とは

- Instagramは写真と動画がメインのSNSなので文章の影響力は大きくないと思われがちですが、それは違います。
- 伝わりやすい文章だと、いいね！やコメントも付きやすくなります。伝わりやすい文章には共通点やコツがあります。

一文はできるだけ短くする



・傾向としてInstagramでも長文を添えることが多くなっています。しかし、長文はできるだけ読みたくないのが読み手の本音です。全体の文章量は適度にする努力を。一文はなるべく短く。一文の文字数の目安は、人が1秒間に読める9～16文字が一つの目安。とにかくテンポよく読めることを意識する事がポイントです。

ポジティブな言葉を使う



- 悲観的な言葉や、愚痴、何かを批判する言葉、汚い言葉は厳禁です。どんな言葉を使うかは、投稿者の印象を決定付けます。ネガティブな言葉を使うと、良い印象にはなりません。フォロワーも離れていきまします。自分で自分をどのように見たいのかを考分て言葉を選びましょう。見る側は、投稿を見て楽しみたい気分になりたい、と思って見に来ています。ネガティブな内容でも、ポジティブ目線で言い換える工夫が必要です。

改行で読みやすくする

- Instagramでは通常の改行ができません。続けて文字を入力することになり、またすので、動画でご紹介したアプリ「改行君」などを活用して読みやすさを重視して作らう。



#ハッシュタグの活用



- Instagramの特徴でもあるハッシュタグ。単語で文末にまとめて付けるのが基本として浸透していますが、ハッシュタグを文章にしたり、キャプションをハッシュタグだけにしている投稿もあります。ハッシュタグは検索のために付けると効果があります。Instagramはハッシュタグやスポットがないと文章だけでは検索に引っかかりません。また、ハッシュタグはどんなに多くても上限の30個まで。検索のためのハッシュタグはもちろん、フォロワー獲得のためにハッシュタグの使い方の工夫もかなり重要になってきます。